

報道各位

---

---

TOKYO FM リスナーが応援メッセージ入りの「漫画」を被災地へ送るプロジェクト  
**TOKYO FM 『SCHOOL OF LOCK!』**  
**「マンガ支援プロジェクト～HOPE COMIC」**  
**約2万冊の漫画がTOKYO FMに寄せられました**

---

---

TOKYO FMでは、東日本大震災により被災された皆さまを支援する活動の一環として、2011年4月18日(月)から4月30日(土)までの期間、全国の10代から絶大な支持を得る“未来の鍵を握るラジオの中の学校”TOKYO FM 『SCHOOL OF LOCK!』(月曜日～木曜日 22時から23時55分/毎週金曜日 22時から22時55分)にて、リスナーへ勇気が出る漫画・癒される漫画・とにかく笑える漫画・キュンとする漫画など様々なジャンルの漫画の最後のページに被災地への応援メッセージを書いた「漫画」の寄付を呼びかけ、被災地の中・高生や、児童へ「漫画」を届ける特別プロジェクト「マンガ支援プロジェクト～HOPE COMIC」を実施致しました。

この特別プロジェクト開始以降、多くの『SCHOOL OF LOCK!』リスナーから続々と応援メッセージ入りの漫画が寄せられました。また、「GU-GU ガンモ」「ギャラリーフェイク」でもお馴染み、現在「ビッグコミックスピリッツ」誌で「電波の城」を執筆中の細野不二彦氏が発起人となり、漫画家同士がtwitterなどで呼びかけあう事によって、総勢50名以上のプロ漫画家の方々からサインやメッセージ入りの「手持ちの自著」の提供があり、およそ2週間の募集期間中に約2万冊ものメッセージ入り漫画が寄せられる結果となりました。



今回 TOKYO FM に寄せられた約2万冊の漫画は、東日本大震災の被災地でボランティア活動を行う「岩手県 遠野被災地ボランティアネットワーク」の協力の元、現地の中・高生や、児童に対して届けられます。第1弾として、5月12日に「遠野ボランティアネットワーク」に段ボール5箱、宮古市の避難所「グリーンピア宮古」には15箱程度を発送いたしました。

本件、何卒ご掲載賜りますようお願い申し上げます。

◆ 『SCHOOL OF LOCK!』 番組概要

“全国の青き若者たちの未来の鍵(LOCK)を握るもうひとつの学校!”をコンセプトに、パーソナリティのとーやま校長とやしろ教頭ほか、人気アーティスト、女性タレントたちをレギュラー講師陣に迎えお送りしている、TOKYO FM をはじめとする全国38局ネットで、平日午後10時から放送中のラジオ番組です。2005年10月の番組開始以来、ネット世代である若者から支持を得ており、番組サイト(PC+携帯)へのアクセスは、月間で6,000万ページビューにも達しています。

放送日時 : 毎週月曜日～木曜日 22:00～23:55  
          : 毎週金曜日 22:00～22:55  
放送局 : 全国38局ネット (※一部 東京ローカル)  
番組HP : [www.tfm.co.jp/lock](http://www.tfm.co.jp/lock)